

くまんち便り

VOL.3 発行者 生物多様性調査研究所「くまんち」

文責 田勢美代子 2009. 9. 13

短い夏もアツという間に終わりを告げ、これからは長くて寒〜い冬を待つばかり…。東北の夏はなんて儂いのでしょうか。考えてみれば、12ヶ月のうちのたった2ヶ月だけが暑い暑いと騒いでいられるわけで、実のところ後の数ヶ月は暑かったかと思えば急に寒くなったりと、洋服を着たり脱いだり忙しい季節です。トンチンカンな格好をしている自分にハッとする時もしばしば…。さて、「くまんち」の夏を振り返ってみると何とも忙しい夏になりました。連日の電柵張り、畑の草むしりと収穫等々(くまんちの動物用餌)、加えて山の動物たちへ給餌に行ったりと目の回る忙しさでした。

電柵張りとは聞きなれない言葉だと思いますが、農作物の周りを電気の柵で囲み、動物達が侵入し農作物が食べられないようにすることです。もちろん、動物達は山のエサが不足し仕方なく里へ出てくるのですが、その動物達はいとも簡単に殺されてしまいます。

ではなぜ、山のエサが不足するのでしょうか？それは、前号でもお話したとおり、開発や温暖化等によって豊かだった山が破壊されてきたからです。物言えぬ動物達は一番の被害者です。しかし、農家の方々も困っています。せっかく作った農作物が、収穫前にすべて食べられてしまうのです。

そこで、私達には何ができるのかを考えてみました。

それは、農作物の周りに電気の柵を設置し、その外側に摘果した果物、売り物にならない農作物をまいてあげるのです。動物達は電気柵の手前で痛い思いをせず、お腹を満たし山へ帰っていってくれます。

もちろんそんなことが永遠に続けられるわけではなく、同時に山の再生を行なうのです。

今回、4軒の農家の方々に協力していただきましたが、皆さん心からクマを憎んでいる訳ではなく、農作物が食べられなければそれでいいと誰もが口をそろえておっしゃいます。そして、山にエサがないために、仕方なく動物達が里へ下りてくることも十分理解されていました。

しかし、以前にも電気柵を設置したがすぐに破られてしまい、効果がないと諦め、設置する手間が大変なこともあり、簡単なオリを設置してしまうことも分かりました。

今回の電柵&給餌の効果はというと、毎年クマを捕獲していたその農園群では、クマにリンゴを食べられた形跡はなく、今現在もオリは設置されておりません。

私達は、来年もボランティアで電気柵の設置を行なっていきたいと考えております。

☆「くまんち」に新しい仲間が増えました☆

雑種の老犬「ちいちゃん」…雌、13歳。富山県出身。富山の亀田さんが一時面倒を見ていたおばあちゃん犬ですが、持ち主の方が高齢の為、ご自身が入院されるとのことでこちらへやってきました。当初は、富山が恋しく、帰りたいと車のドアを開けるたびに乗り込んで、「連れて帰って」と哀愁たよう目で訴えるのです。しかし、現在はこちらの生活にも慣れ、近所の雄犬(ボス君6歳)に恋心を抱いているようで、散歩の途中には必ずボスの家へ立ち寄るのです。

【8月の活動報告】

- ★8月2日 高橋農園にて電気柵設置。初めての電気柵設置だったので、みんな戸惑いながら作業しました。滴果したリンゴも給餌しました。【6名参加】
- ★8月5日 高橋農園での作業の続き。下草が生えてくるので、防草シートを張り対応しました。【5名参加】
- ★8月7日 ふくまつのオリのプール清掃を行ないました。【2名参加】
- ★8月9日 高橋農園での作業の続き。300メートルの距離があり、皆、なれないせいかなか作業がはかどりませんでした。一日中格闘しました。【5名参加】
- ★ 「くまんちファンクラブ」結成式。今後、動物達との触れ合いとお世話を行なっていきたいと思います。【16名参加】
- ★8月11日 高橋農園での作業最終。ようやく完成、電圧が流れるか不安でしたが何とか作動しました。電圧で痛い思いをしないかと複雑な思いでしたが、めい一杯柵の外にリンゴを給餌しました。【4名参加】
- ★8月16日 東京よりボランティアの方が4名いらっしゃいました。17, 18, 19日と会津中の山々を駆け巡り、給餌&植林を行ないました。18日は、山形のクロちゃん(ツキノワグマ 19歳)に会いに行きました。【9名参加】
- ★8月20日 高橋農園、柵の張り直し&給餌。【3名参加】
- ★8月21日 古川農園、電柵打ち合わせ。【3名参加】
- ★8月23日 古川農園、電柵張り。皆、要領を得て、それぞれの持ち場の作業をそつなくこなせるようになりました。約250メートルの距離。もちろん給餌も行ないました。【7名参加】
- ★8月26日 阿部農園、電柵打ち合わせ。若いご夫婦が移住し農園を始められたそうです。動物に対する理解があり、すでに電柵を設置していましたが、距離を少し延ばしたいとのことで相談がありました。【3名参加】
- ★8月27日 阿部農園、電柵設置。【3名参加】
- ★8月28日 白井農園、電柵打ち合わせ。様々なリンゴの木を栽培しておられ、最大の400メートルの距離の電柵設置のご相談でした。【3名参加】
- ★8月29日 古川農園、電柵設置最終。皆、電柵設置もベテランになり2日間で完成させました。【6名参加】

皆さん、大変お疲れ様でした。貴重なお時間と労力をお貸しください、何とか電気柵を設置することができました。少しずつ、農家の方々も動物達に対し、理解を深めていってくれることと思います。電柵&給餌の効果を実証し、これから行政に対しどんどん働きかけていきたいと思っています。ご協力ありがとうございました。



詳しくはくまんち(くまの家)web をご覧下さい。
<http://www10.ocn.ne.jp/~koguma/index.html>